

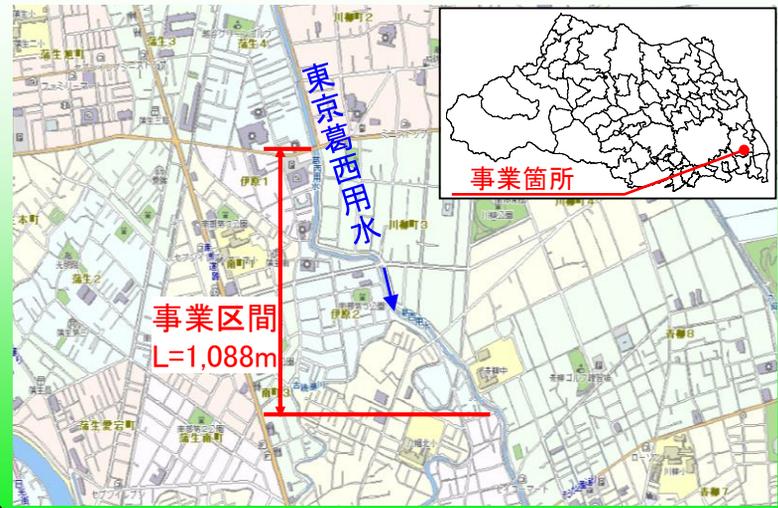


水辺再生100プラン

東京葛西用水路／越谷市伊原



位置図



事業概要

事業期間	平成22年度～平成23年度
総事業費	200,000千円
工事延長	延長 L=1,066m
事業内容	緑道整備 L= 783m
	護岸整備 L= 568m
	石積護岸 278m
	ブロック護岸 38m
	鋼矢板護岸 31m

地域の声

散策する人が多くなった。
地域住民のコミュニケーションを深める場ができた。

事業経緯

検討会メンバー
蒲生四丁目自治会、伊原新田自治会、越谷市、県

天神橋～一木橋

- 東京葛西用水整備案検討会
- ・第1回 (H20. 11. 15)
 - ・第2回 (H20. 12. 6)
 - ・第3回 (H21. 1. 12)
 - ・第4回 (H21. 5. 31)
 - ・第5回 (H22. 12. 18)

測量・設計
(H22. 8～H22. 10、H23. 6～H23. 8)

工事
(H22. 12～H23. 6、H23. 9～H23. 11)

一木橋～草加市境

- 東京葛西用水整備案検討会
- ・第1回 (H21. 8. 23)
 - ・第2回 (H21. 9. 5)
 - ・第3回 (H21. 10. 3)
 - ・第4回 (H22. 12. 11)
 - ・第5回 (H23. 6. 5)
 - ・第6回 (H23. 6. 25)

測量・設計
(H22. 8～H23. 1、H23. 6～H23. 9)

工事
(H22. 12～H23. 5、H23. 10～H24. 3)



地域活動

- ・緑化団体（伊原緑の会）が発足し、日々の除草・清掃・植栽などの管理を実施
- ・地元自治会により月1回清掃活動を実施

整備の状況



整備前



整備後

※護岸も未整備で草で水面も見えない (H21. 6撮影)

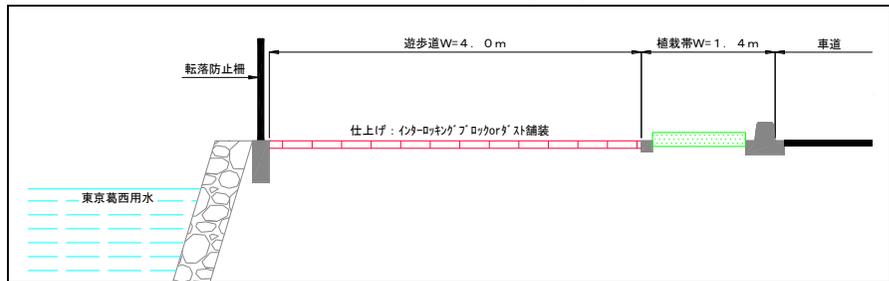
※護岸が整備され散歩できる遊歩道も整備 (H24. 10撮影)

整備テーマ
ポイント

越谷-草加-八潮市を結ぶ緑の回廊創り

- ポイント①：地域の資源を活かした自然豊かな景観をつくる
- ポイント②：水辺に近づく親水空間をつくる
- ポイント③：子供からお年寄りまで利用しやすい空間をつくる
- ポイント④：自然石護岸により温かみのある景観をつくる

標準断面図



市松模様の平板舗装

一木橋出入口部の舗装では、桂離宮松琴亭で有名な市松模様（石畳模様）のイメージをコンクリート平板で表しました。



平面図

3地区の分岐広場

この場所は蒲生・伊原・川柳地区の分岐点となることから、時計台を設置し、近くの避難場所や各地区名の由来を記した看板を設置しました。



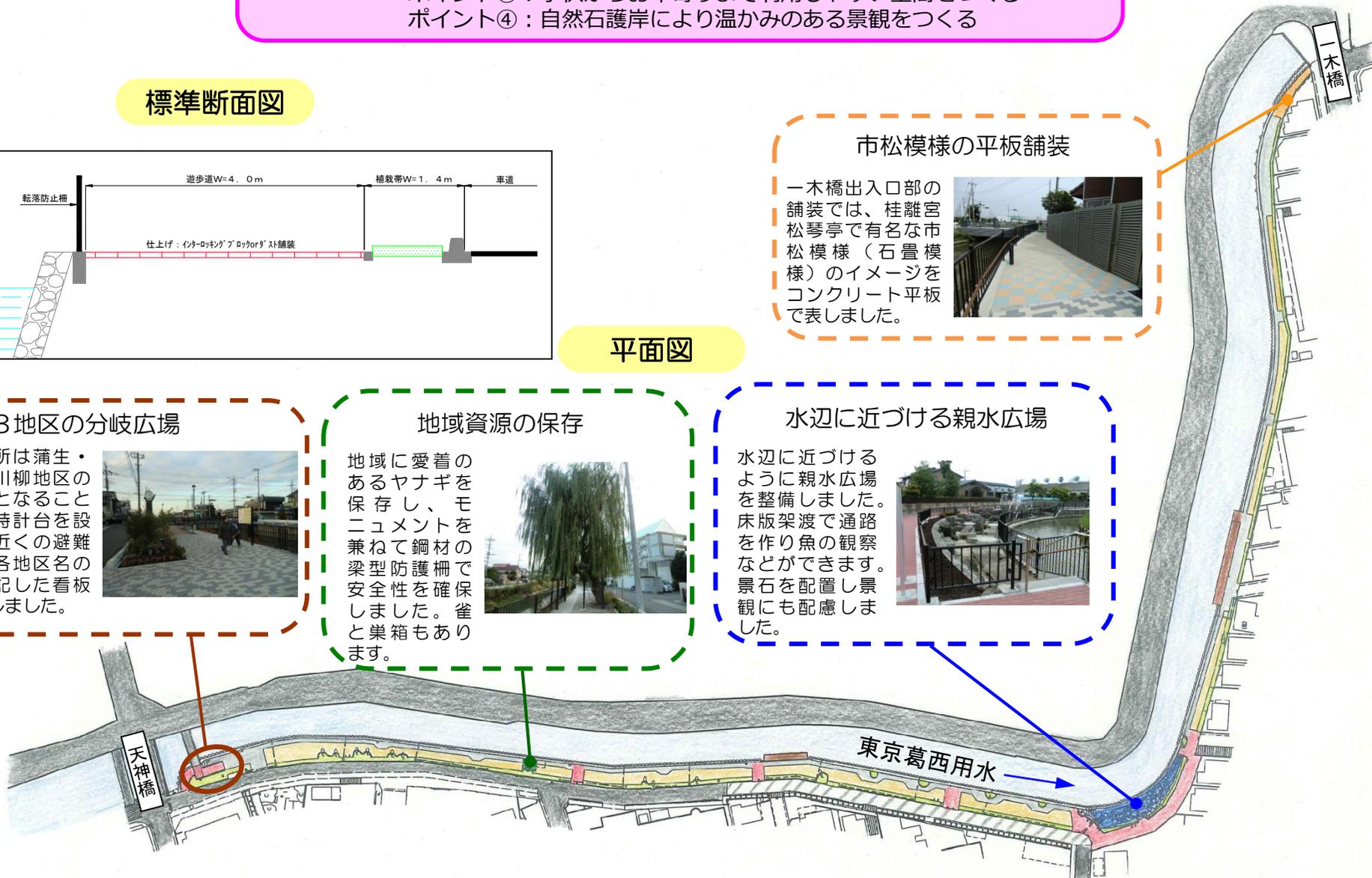
地域資源の保存

地域に愛着のあるヤナギを保存し、モニメントを兼ねて鋼材の梁型防護柵で安全性を確保しました。雀と巣箱もあります。



水辺に近づく親水広場

水辺に近づくように親水広場を整備しました。床版架渡で通路を作り魚の観察などができます。景石を配置し景観にも配慮しました。



位置図



事業概要

事業期間	平成22年度～平成23年度		
総事業費	153,000千円		
工事延長	延長	L=630m	
事業内容	護岸工	L=500m	
	人道橋上部工	N=1箇所	
	人道橋下部工	N=1箇所	
	植栽工(中木)	N=39本	
	植栽工(高木)	N=579株	

地域の声

散歩するのが楽しみになった。
桜の季節が待ち遠しい。

事業経緯

【関係機関】
逆川・東京葛西地区ワーキング
【部局連携事業】
水辺再生100プラン事業

測量・設計 (H22.4～H23.9)

工事 (H22.10～H24.3)

検討会メンバー

(財)埼玉県生態系保護協会
草加市 越谷市 八潮市
埼玉県 春日部農林センター
さいたま農林センター 他

地域活動

- 青柳堰付近、地元市民及び児童、保護者ボランティアによる青柳堰ペンキ塗大作戦
- 市民との協働による葛西用水クリーン作戦



整備の状況

整備前



護岸が崩れ危険な状態 (H22.4撮影)

整備後



石積護岸とし景観と強度を両立した歩道に (H23.3撮影)

整備テーマ
ポイント

誰もが安心して歩ける空間 誰もが水に親しめる空間の創造

★：ビューポイント

平面図

親しみのある遊歩道

自然的な歩道を作り、一部区間を石積とすることで、芝張り護岸との差別化を図りました。



景観に配慮した人道橋(下部工)

二箇年に渡り実施。H24年度に上部工を施工します。『根郷橋』と名付けられる予定です。

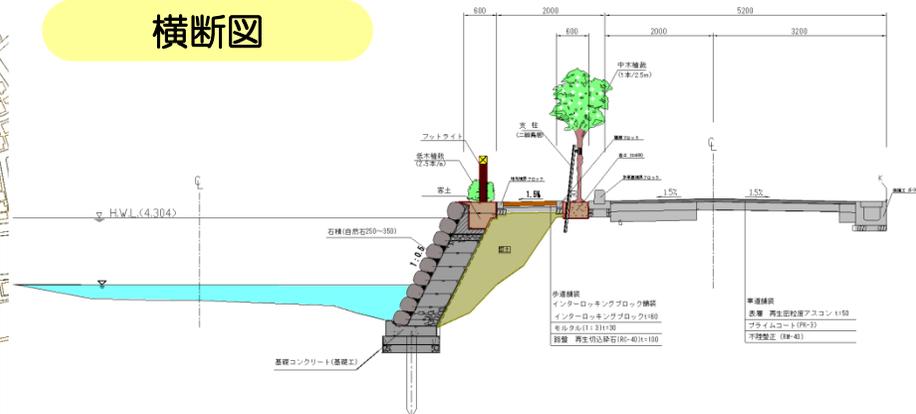


景観に配慮した人道橋(上部工)

二箇年目に完成。『青柳彩り橋』と名付けました。高欄部には、地元学生さん手作りの動物オブジェが設置されています。



横断図



位置図



事業概要

事業期間	平成22年度～平成23年度
総事業費	83,465千円
工事延長	延長 L=323.0m
事業内容	護岸工（空石積工法 第2期工事） 護岸工（盛土工法 第3期工事） 遊歩道整備工

地域の声

水辺と既存の桜並木を歩きながら楽しむことができるようになった。

事業経緯

モデル地区（東京葛西用水地区）
・実施設計業務委託（H20年度）

東京葛西用水親水化に伴う町会ワークショップ
（メンバー：伊草町会、八潮市）

- ・第1回（H20.7.23）
- ・第2回（H20.8.27）
- ・第3回（H20.9.29）
- ・第4回（H20.12.9）

・第1期工事（H21年度）



東京葛西用水路地区
・第2期工事（H22年度）
・第3期工事（H23年度）

地域活動

- ・伊草町会の灯籠流しが約30年ぶりに復活

整備の状況



未整備の状態（H20.10撮影）



親水化護岸整備後の状態（H24.7撮影）

整備テーマ
ポイント

やすらぎと賑わいの創出

- ポイント①：遊歩道の連続整備により、憩いの場をつくる
- ポイント②：現存する桜を保全しつつ、調和した景観をつくる
- ポイント③：用水の自然環境と調和した景観をつくる
- ポイント④：生き物が生息しやすい環境をつくる

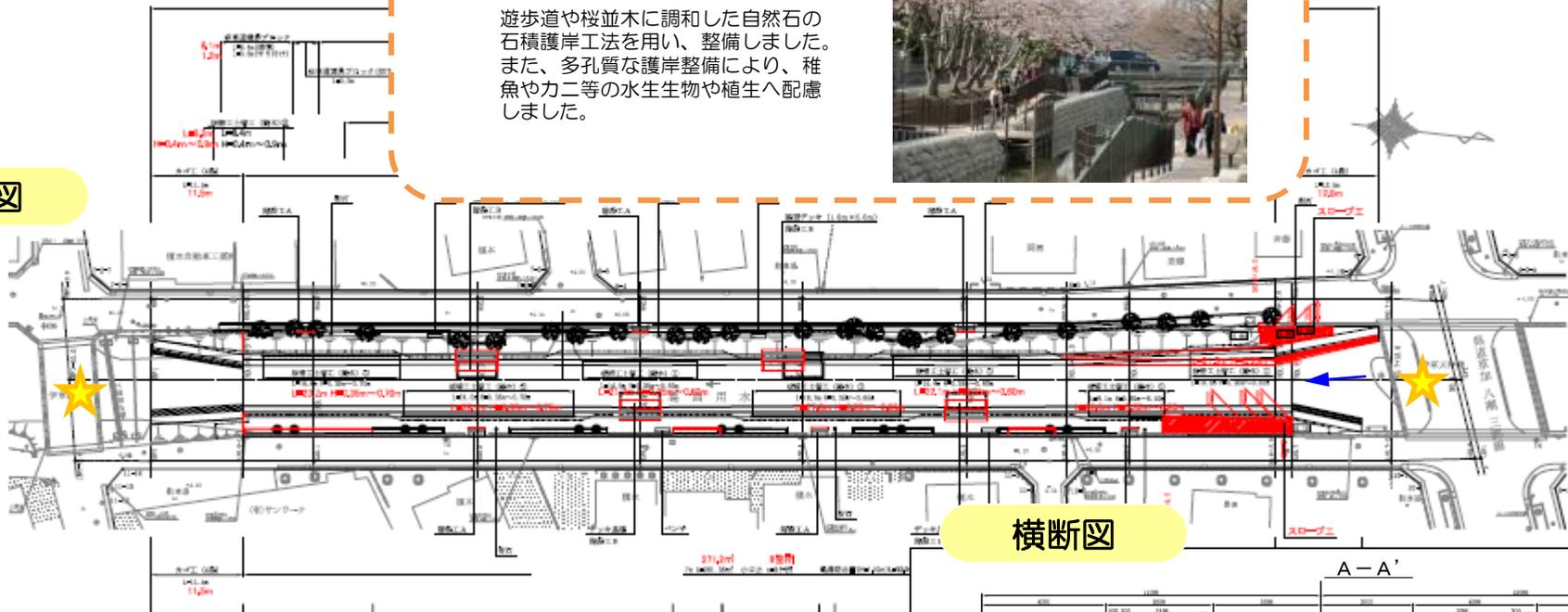
★：ビューポイント

環境に調和した護岸

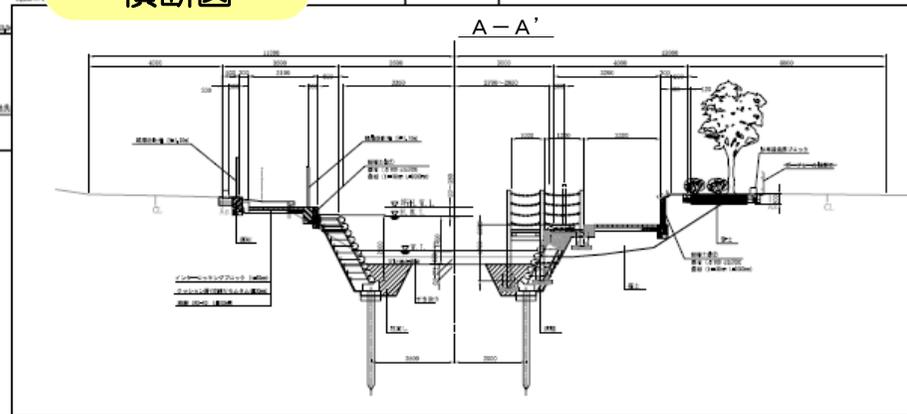
遊歩道や桜並木に調和した自然石の石積護岸工法を用い、整備しました。また、多孔質な護岸整備により、稚魚やカニ等の水生生物や植生へ配慮しました。



平面図



横断面図



水辺に近づくデッキ

遊歩道からデッキへアクセスすることで水辺へより近づくことができる環境を整備しました。

